

インフルエンザの流行における注意喚起について

毎年秋から冬にかけては、インフルエンザの流行シーズンです。

流行に伴い、感染のさらなる拡大が予想されます。

高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化するおそれもあります。

流行を防ぐためには、原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすることが重要です。

学習塾において職員が感染源にならないように。

学習塾からインフルエンザ感染が拡大しないように——。

一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。

「平成 28 年度 今冬のインフルエンザ総合対策については」こちらから。(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>